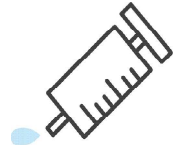


高齢者の肺炎球菌予防接種の 費用の一部を助成します



◆対象者

日光市に住民登録のある下記の方のうち肺炎球菌ワクチンを初めて接種する方

- ① 接種当日、65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方（上記の障がいで身体障害者手帳1級相当の方）

※過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある場合は助成対象外

◆助成金額（一部助成）

接種料金のうち5,000円を助成します。

※ 接種料金から助成額5,000円を差し引いた分は自己負担（5,000～7,000円程度）となります。

※ 接種料金は医療機関により異なります。

※ 生活保護受給中の方は、事前の申請で全額を助成します。申込みの際にお申出ください。

◆使用するワクチン

沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20）（再接種不要）

◆申請期間

令和9年3月31日まで

◆実施医療機関

このチラシの裏面をご確認ください。

※ 日光市外の医療機関で接種を希望する方は、健康課まで必ずお問合せください。
申込のほかに手続きが必要な場合があります。

◆手続き方法

- 接種希望の方は、事前に申込書の提出が必要です。
- 申込書の提出後、健康課から高齢者肺炎球菌の予診票を交付します。

《申込受付窓口》

健康課、市民課（市役所本庁舎）、各行政センター、各地区センター、各出張所のほか、郵送での提出も受付けています。

◆健康被害救済

予防接種が原因と認められた一定の健康被害に対して、予防接種法に基づく救済、または（独）医薬品医療機器総合機構による医薬品副作用被害救済制度があります。

肺炎球菌予防
接種について

肺炎球菌が原因となる主な感染症は「肺炎」です。肺炎は、肺に細菌やウイルスが入ることによって、肺に炎症が起きる病気です。主な症状は高熱、頭痛、せき、呼吸困難、胸の痛みなどです。肺炎球菌予防接種に使われる結合型ワクチンは、肺炎などの原因となりやすい20種類の型に対して抗体を産生し、メモリーB細胞が免疫記憶をつけることで感染を予防するものです。

肺炎について

肺炎は、肺炎球菌以外の原因菌によっても起こります。また、飲食物や唾液が誤って気道に入り込む「誤嚥（ごえん）」により、細菌も一緒に気道に入り「誤嚥性肺炎」を起こすこともあります。肺炎球菌のワクチン接種だけでは「肺炎」を完全に予防できません。うがい、手洗いを心がけ、口の中の雑菌を減らすために口の中を清潔に保つことも大切です。体の抵抗力が低下して細菌に負けないように、禁煙、規則正しい生活、十分な休養、バランスの取れた食事など、普段の生活から健康管理をしていきましょう。



◆問合せ先 **日光市健康課**（日光市今市保健福祉センター内）

TEL：0288-21-2756

〒321-1262 日光市平ヶ崎109番地

（場所はJR今市駅の近くです）